



かわうばん

平成23年1月

No.2

明
め
あ
ま
さ
ま
す
ぎ
ま
す
あ
め
で
と
う

平成23年は皆様にとって「幸」多い年
であります事をお祈り申し上げます。
今年度も橋北地区民生委員・児童委
員、主任児童委員18名は微力ではあ
りますが、それぞれが「隣人愛」をもつ
て皆様とともに活動する思いです。ど
うぞよろしくお願ひ致します。

一月一日 作詞:千家尊福 作曲:上真行

①年の始めの ためし 例とて
終なき世の めでたさを
まつかけ かど 門ごとに
松竹たてて
いお 祝う今日こそ 楽しけれ

②初のひかり さしいでて
はつひ よも 四方に輝く さけさ
四方に輝く 今朝のそら
君がみかけに 比えつつ
仰ぎ見るこそ 尊とけれ



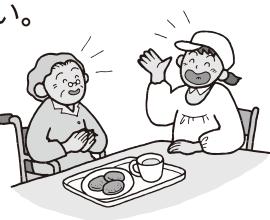
防ぐより

一人暮らし高齢者等を対象として、3年に1回の防災診断が1月より3月まで、四日市市防災センターによる防災診断が始まります。この診断は対象となるお宅を民生委員と防災指導員が訪問し、防災上危険な箇所の点検や、災害時の避難方法について指導させて頂きます。担当当地区の民生委員が事前に訪問予定のご都合をお聞きしてから、お伺いしますのでご協力をよろしくお願ひ致します。

あっとほーむ
カフェ

第2回「あっとほーむカフェ」をオープンします。橋北地区にお住まいで、概ね70才以上の人のが対象です。モーニングコーヒー(コーヒー・パン・バナナ・ゆでたまご)を飲みながら、おしゃべりしませんか? 参加は予約が要ります(しめきり1月17日)。詳しくは各町の民生委員にお尋ね下さい。

日付 23年1月23日(日曜日)
時間 午前10:00~11:30
場所 ばんこの里会館 1階
料金 100円



今月の言葉

「地域福祉権利擁護事業」

認知性高齢者・知的障害者・精神障害者などの判断能力が不十分な人を対象に、福祉サービスの利用援助(情報提供・助言・手続きの援助・苦情解決の利用援助など)や、日常的な金銭管理(福祉サービス料の支払・通帳・書類の預かりなど)を援助する事業のこと。

三泗地域福祉権利擁護センター
(四日市社会福祉協議会内)

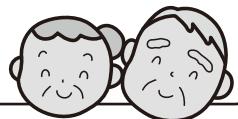
059-354-2433



こんにちは在宅介護支援センターです。

毎月1回三滝川市場において、みなと在宅介護支援センターと合同で、「高齢者相談コーナー」を開設しています。家庭用血圧計と健康茶を用意していますので、お気軽にお立ち寄り下さい。今後、開催日時は「かわらばん」にてお知らせしていきます。

1月の三滝川市場相談日 1月25日(火) 9:00~11:00 (雨天中止)



認知症って?

85才以上4人に1人が認知症になるとされています。若年性認知症は40代から発症するとも言われ、誰でもなりうる脳の病気です。認知症を知り、正しく理解しましょう。



(次号につづく)



月に1度、西橋北小学校の学校区内をまわり、古新聞・雑誌等の古紙をリサイクル業者さんがトラックで回収しています。回収された古紙は換金され、西小の教育支援に有効に充当しています。ご協力頂けます方は、西小PTA・保護者にお問合せ下さい。毎月第1火曜日の朝9時からの回収になり、今後の回収予定日は以下になります。(雨天中止)

2月1日(火)・3月1日(火)・4月5日(火)
5月3日(火・祝)・6月7日(火)



橋北
あれこれ

森有節(本名は与五左衛門)によって再興された。明治時代には山中忠左衛門によって、洋皿やコーヒーカップ等の洋食器の研究や地域住民への製作指導、海外輸出も行われるようになった。

こんにちは民生委員です!

山本哲也 (2年目) 担当地区 陶栄町全域

●橋北の良いところ
元気なまち(高齢者と女性が特に)



●自己PR
小学生で規律委員をやって以来、曲がったことが嫌いな まじめな奴です。
●民生委員の悩み
限られた時間の中で活動が充分に行き届かず、反省の日々です。

新しく
『こんにちは橋北の赤ちゃん』
のコーナーを作ります。

橋北にお住まいでお子さんの写真を募集しています。掲載にご協力頂ける方は、民生委員・主任児童委員にお声掛け下さい。

「ばんこ焼き」



三重県四日市市の代表的な地場産業であり、伝統工芸品に指定されている紫泥の急須や、その耐熱性の特長を活かした土鍋が有名であり、特に土鍋の国内シェアは7~8割を占めると言われている。

桑名の豪商 沼波弄山(ぬなみろうざん)が元文年間に創始。弄山が自身の作品に「萬古」または「萬古不易」の印を押したのが、名前の由来である。(弄山の時代の作品は、現代では古萬古と呼ばれる)

弄山の没後、一時跡絶えるものの、天保年間、

